

大会プログラム（2日目）

【9月13日（日）】 自由研究発表	
8：30～	受付（実行委員・学生） B館1階エントランスホール 前日に受付をされた方は直接会場へお入りください。

会場	A会場(B館1階101教室) 現場力を考える 古田克利(関西外国語大学)	B会場(B館2階204教室) 海外インターンシップ 田中 宣秀(電気通信大学)	C会場(B館4階402教室) 事例報告 I 亀野淳(北海道大学)	D会場(B館4階403教室) 特徴的なインターンシップ 高橋秀幸(北海道武蔵女子短期大学)
9:00～9:30	A-1 農村滞在・職住一体型インターンシップの体験日数適切感と効果の関係 田崎 悦子 (大阪教育大学)	B-1 大学教育における海外インターンシップの役割 河合 理英子 (D.O.A.Australia Pty.Ltd.)	C-1 PBL型インターンシップ導入の効果について(事例研究) 宮本 伸子 (ものづくり大学 学務部)	D-1 社会科学系分野における専門対応型インターンシップ 坂巻 文彩(九州大学大学院人間環境学府 大学院生)
9:30～10:00	A-2 企業から見たキャリア～異業種インターンシップの取り組み【気づき=自己改革・心=感謝】～ 菊池 将人 (菊池経営研究所)	B-2 就業体験としての海外インターンシップとワーキング・ホリデーの比較考察 酒井 佳世 (久留米大学)	C-2 学校現場での就業体験を巡る今日的課題(2) —就業体験としての「学校支援ボランティア」の在り方を巡って— 山口 圭介(玉川大学)	D-2 自由応募型インターンシップについての一考察 川端 由美子 (お茶の水女子大学)
10:00～10:30	A-3 雇用レジームの変容と短期インターンシップの「現場力」 新田 和宏 (近畿大学)	B-3 中国、東南アジアのインターンシップ 那須 幸雄 (文教大学)	C-3 『企業活動スタディーコース』の事例報告 栗野 武文 (山形大学)	D-3 工学系大学におけるインターンシップの特徴～インターンシップで言われていることは工学院系大学にあてはまるのか？工学院大学を事例として検証する 二上 武生(工学院大学)
10:30～10:40	会場移動・休憩(10分)			

会場	A会場(B館1階101教室) 中小企業インターンシップ 新田和宏(近畿大学)	B会場(B館2階204教室) 海外の職業教育 那須幸雄(文教大学)	C会場(B館4階402教室) 事例報告 II 田崎悦子(大阪教育大学)	D会場(B館4階403教室) 教育効果 眞鍋和博(北九州市立大学)
10:40～11:10	A-4 低学年を対象とした「短期中小企業インターンシップ」の取組 松坂 暢浩 (山形大学)	B-4 カリキュラム比較による観光人材教育の世界的潮流の研究 根木 良友 (玉川大学)	C-4 大学内キャリアサポート・オフィスにおける個別キャリア支援～学生担当型キャリアサポーターの個別キャリア支援の実態と課題～ 高道 正能(近畿大学キャリアサポーター)	D-4 実践的インターンシップにおける社会構成主義手法の有効性に関する考察 新目 真紀 (職業能力開発総合大学校)
11:10～11:40	A-5 中小企業インターンシップにおけるコーディネーターの役割に関する考察 松浦 俊介 (信州大学)	B-5 イギリスの職業教育の現状と課題～Wolf報告の提言とわが国施策のあり方を念頭に 田中 宣秀 (電気通信大学)	C-5 大学コンソーシアム大阪「あべの・天王寺まちづくり活性化プロジェクト」インターンシップにみる学生成長要因の分析 山路 崇正(大阪経済法科大学)	D-5 インターンシップによる教育効果についての考察 三浦 一秋(山梨英和大学 学生サービス部)
11:40～12:10	A-6 中小企業におけるインターンシップの現状と課題～採用定着に資するインターンシッププログラム構築に向けて～ 古閑 博美 *1(嘉悦大学)	/	/	/
12:10～12:20	会場移動・休憩(10分)			
12:20～12:30	閉会の挨拶 日本インターンシップ学会 会長			

■共同発表者

*1 牛山 佳菜代(目白大学 准教授)

※閉会后、「司馬遼太郎記念館見学ツアー」と「ならまちツアー」の2種類のエクスカージョン・ツアーを予定しております（両方参加はできません）。

※大会プログラムは9月1日現在のものであり、今後変更になる場合もございます。

最新版は大会ウェブサイト (<http://www.eco.kindai.ac.jp/abiko/jsi2015.htm>) をご覧ください。